

令和5年度半田市市民活動助成金審査会 第1次審査 議事録

日時	令和5年3月3日（金） 14時00分～16時00分
場所	半田市市民交流センター
会議次第	- あいさつ - 委員長の選出 - 第1次審査（書類審査） ・はじめの一步部門 1団体 ・ステップアップ部門 1団体 ・コラボレーション部門 2団体 - その他 ・第2次審査について ・チャレンジ部門（2団体）について
委員	（委員長）千頭聡(日本福祉大学 国際福祉開発学部 特任教授) （委員）戸田愛（非営利活動法人ぱれっと 副理事長） 曾根香奈子（一般社団法人 SDGs design 代表理事） 企画部長：山田幸、市民協働課長：藤井寿芳 ※敬称略
事務局	市民協働課主幹：中村省吾 主事：天野利紀、村瀬有佳子
次第	議事概要
1.あいさつ	主幹あいさつ
2.委員長の選出	委員の互選により、千頭聡氏を委員長に選出
3.第1次審査（書類審査） ・はじめの一步部門	<雁宿小学校避難所運営委員会> 【事務局説明】 提案事業に関する団体からの聞き取り内容について補足説明 【委員からの意見・確認事項】 ・町内会の代表者は任期によって継続性が不透明だが、持続可能になっているか。 ・今後感染対策用品が不要になるとの考え方は無いか。防災の観点でどのように考えるか。 ・現状の備品は把握できているか。

・ステップアップ 部門	<全知多茶道連盟> 【事務局説明】 提案事業に関する団体からの聞き取り内容について補足説明 【委員からの意見・確認事項】 ・SNS のフォロワーを増やす工夫は。記事 50 回とはどのような内容のものか。 ・令和 4 年度の実績及びその効果から令和 5 年度はどのような戦略を考えているか。 ・広く市民が親しめる工夫は具体的にどう考えているか。 ・リーフレットの広告費 10 団体は、どの団体を予定しているか。半田ならではの企業を考えているか。
・コラボレーション部門	<半田小学校区コミュニティ推進協議会> 【事務局説明】 提案事業に関する団体からの聞き取り内容について補足説明 【委員からの意見・確認事項】 ・3 年目となるが、1 年目、2 年目とどのようにステップアップしてきたか。どのような効果があったか。 ・将来に向け、避難所開設・運営マニュアルの作成は必要と思うが、作成されているか。 ・次年度以降の備品等のメンテナンスや更新を含めて自己資金をどう工面し運営していくのか。 <おっかわホテル研究会> 【事務局説明】 提案事業に関する団体からの聞き取り内容について補足説明 【委員からの意見・確認事項】 ・事業がホテルの生育だけになってしまうとコラボレーションの要素が心配だが、どのように考えているか。
【審査結果】	3 部門において、すべての事業が評価基準点を満たしたため、第 1 次審査通過とする。
4. その他 ・第 2 次審査について	第 2 次審査の実施方法について事務局より説明

・チャレンジ部門（2団体）について	第2次審査に向けた団体への質問等について調整 <NPO法人ごんのふるさとネットワーク> 【事務局説明】 提案事業に関する団体からの聞き取り内容について補足説明 【委員からの意見・確認事項】 ・SDGsの番号は14番等のように、15、17番以外にもないか追加検討してほしい。 ・本事業の展望は。 <NPO法人半田観光協会> 【事務局説明】 提案事業に関する団体からの聞き取り内容について補足説明 【委員からの意見・確認事項】 ・観光協会が主体となって実施する意義・メリットは。文化財登録に伴う新たな課題は何か。 ・サイネージの効果測定をする方法は検討可能か。 ・委託が多いため、市民活動として観光協会の主体性が低く見えるがどのように考えているか。
-------------------	--

講評等

<はじめの一步部門>

雁宿小学校避難所運営委員会	（第2次審査に向けての質問事項） ・7町内会の代表者とは町内会長か？町内会長は毎年変わる印象だが引き継ぎはできるのか。持続可能か。 ・自己資金にある7町内会からの集金とは、どのようなものか。区費の一部？ ・新型コロナウイルスが5類になるとされているが、感染対策用品が不要になるとの考え方は無いか。（その分を広報費用に回した方がよいのでは。あくまで委員の個人的意見のため、防災に係る団体としての意見を聞きたいとのこと） ・現状の備品（学校等に防災用で備えており、借用できそうなもの）は把握できているか。
---------------	--

<ステップアップ部門>

全知多茶道連盟	（第2次審査に向けての質問事項） ・現状、フォロワーが伸びていないように思うが、SNSのフォロワーを増やす工
---------	---

	夫はどう考えているか。記事 50 回はどのような内容のものを考えているか。 ・令和 4 年度の結果はどうだったか。令和 4 年度の実績からどのような効果があり、それを活かして令和 5 年度にどのような戦略を考えているか。 ・内輪のお茶会ではなく、広く市民が親しめる工夫は具体的にどう考えているか。 ・需用費（茶道具や毛氈、IH ヒーター、鍋など）は、団体としての活動で使用しているもので賄えないのか。茶筌、柄杓、茶杓、布巾等はある程度は消耗・摩耗するものではあるが、頻繁に変える必要があるものなのか。 ・リーフレットの広告費 10 団体は、どの団体を予定しているか。半田ならではの企業を考えているか。
--	--

<コラボレーション部門>

半田小学校区 コミュニティ推進 協議会	（第 2 次審査に向けての質問事項） ・3 年目となるが、1 年目、2 年目とどのようにステップアップしてきたか。どのような効果があったか。 ・将来に向け、避難所開設・運営マニュアルの作成は必要と思うが、作成されているか。 ・次年度以降の備品等のメンテナンスや更新を含めて自己資金をどう工面し運営していくのか。
おっかわホテル 研究会	（第 2 次審査に向けての質問事項） ・事業がホテルの生育だけになってしまうとコラボレーションの要素が心配だが、どのように考えているか。

<チャレンジ部門>

N P O 法人ご んのふるさとネッ トワーク	（第 2 次審査に向けての質問事項） ・SDGs の番号は 14 番等のように、15,17 番以外にもないか追加検討してほしい。 ・本事業が単なるイベントのように感じてしまう部分があるので、本事業がどのように目指すところにつながるのか、改めて説明してほしい。
N P O 法人半 田観光協会	（第 2 次審査に向けての質問事項） ・観光分野の PR は、助成金を得ずとも、観光協会がそもそも取り組むべき業務ではないのか。同様に、文化財の PR は行政が予算化して行うものではないか。助成金事業として申請する理由を説明してほしい。特に、既に観光協会が運営しているホームページのリニューアルは、新規事業と見られにくいいため説明が必要。

	・協働相手である小栗家に対し、施設使用料を払うのはなぜか。利益相反ではないか。 ・サイネージの効果測定をする方法は検討可能か。 ・委託が多いため、市民活動として観光協会の主体性が低く見えるがどのように考えているか。
--	---